



2012～2013 年度 ROTARY CLUB OF TOYOKAWA HOI CLUB WEEKLY

やらまいか

例会日/毎週火曜日 12:30 例会場/豊川商工会議所

会長/高桑 耐 幹事/大木健市 会報委員長/池田 弘

事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889

HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

クラブテーマ: ENJOY ROTARY 絆、みんな仲良く、クラブの未来へ

本年度第34回 通算1288回 平成25年3月5日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	2/19 修正出席率
		58名	44名	84.6%	95.6%

ゲスト: 豊川商工会議所 専務理事 松下紀人さん ビジター: (なし)

★会長あいさつ

高桑 耐会長



こんにちは。今日はお米の話をしてします。日本の米、ジャポニカ米を栽培しているのは、日本以外ではアメリカ、オーストラリア、中国、タイ

です。岩瀬靖宏会員に教えてもらったことですが、田原市の方がタイでジャポニカ米を作っているそうです。面積を聞いたら6,000ha。豊川市の田んぼの面積が1,450haだそうで、豊川の4倍の面積をタイで作っているのだそうです。タイで作られたお米は、主に東南アジアやアメリカに輸出されています。日本とフランスの会社が、ヨーロッパで日本の米の栽培を始めるそうです。2014年からスペインの北部の方で、とりあえず50ha始めるそうです。日本のお米がヨーロッパで人気が出ているので、ヨーロッパのスーパーで販売するようです。好評ならばイタリアでも栽培を始めるそうです。日本の冷酒がヨーロッパで非常に人気があります。これからは、粘り気のある日本米も注目されています。現在、カリフォルニアでは日本酒を造っているそうです。今後、TPPがどのような影響があるのかわかりませんが、いつか日本米の逆輸入ということもあるかもしれません。

★幹事報告

大木健市幹事

被災高校生支援募金のお願い
ガバナー月信3月号について
写真付きの会員名簿作成について

★委員会報告

堀会員
商工会議所主催の株式入門セミナーのPR

★卓話

「商工会議所知っていますか」

豊川商工会議所 松下専務理事

日頃より商工会議所の事業にご理解ご協力賜りましてありがとうございます。ロータリークラブ例会場として、毎週、当会館をご利用頂きましてありがとうございます。今日は、商工会議所の事業について簡単に説明をさせていただきます。



県下に22の商工会議所があり、専務理事就任者には3パターンあります。行政から10、民間から5、私の様に職員からは、岡崎、豊橋、半田、豊川、碧南、常滑、春日井の7になります。

商工会議所の歴史としては、1599年にフランスのマルセイユで誕生したのが始まりです。日本は、明治11年に東京、大阪、神戸に誕生し、大正11年に日本商工会議所が誕生。昭和28年に「商工会議所法」が制定されました。豊川商工会議所は、昭和22年1月28日に、県下8番目に誕生しました。当時の事務所は豊川市役所内でした。その後の昭和27年から

飯田線豊川駅舎の2階に移転、昭和39年に旧豊川電話中継所を改築竣工して移転、昭和60年4月より現在地に移転しております。

現在の会員数は2,337会員です。豊川市内は平成21年統計調査商工業者数5,070あり、組織率は46.1%になります。全国数値から見ると若干高いです。

商工会議所の運営は、2,337会員さんからの会費収入が28%、負担金8%、補助金18%、事業収入42%、雑収入4%で、年間予算は約3億円で運営されています。

具体的事業は、政策提言活動、まちづくり支援事業、情報提供、経営支援、人材育成、会員交流、各種サービスなどです。

運営の中での課題は、色々ありますが一番は組織率の低下です。どのように退会の歯止めをするか、現在の会員に対してどのようなサービスを提供できるかなどが、私たち職員の課題であります。そして、会員の事業所で30社ほどの事業所が海外展開をされていますので、そのような支援をしていくのも私たちの商工会議所の役目だと思っております。そのため情報発信も一つの支援であると思っております。過日2月10日からインドネシアの経済視察団を組みまして、30名程で現地視察に出かけて参りました。詳細につきまして、小野副会頭からお話があると思いますので、よろしくお願ひします。

商工会議所は、会員のための組織でございますので、会員に対して色んなサービス事業を展開しながら進めて参りたいと思っております。新しい事業展開も進めて行く必要がありますし、地域住民にご認識頂ける商工会議所づくりにも努めて参りたいと思っております。職員一丸となって進めて参ります。今後とも、皆様方のご理解ご協力をお願いします。

「インドネシア視察報告」

豊川商工会議所 小野副会頭



インドネシアの経済視察について報告します。2月10日～14日間の日程で視察に出かけて参りました。

豊川商工会議所が主催をしまして、視察をしたいというアンケート結果により行ったものです。

視察先は、日本貿易振興機構のジェトロのジャカルタ事務所の訪問、アスモ(株)インドネシア工場の視察、アサヒ通信(株)インドネシア工場の視察、現地駐在員との懇談会も行いました。また、現地企業のMTM社の視察もして参りました。

現在のインドネシアは大変に平和です。経済成長が著しく進んでいる国であります。人口約2億4千万人と世界第4位の人口規模で若く且つ豊富な労働人口や恵まれた豊富な天然資源、国土面積191万900km²と広い国土を持ち、内需主導型経済により6%の経済成長を続けており、投資先として大変大きな注目を集めています。インドネシアは今後成長を続けていくことができるのか、また今後投資するうえで課題となることはどのようなことかを実際に眼で見、肌で感じ、耳で聴き、心で捉まえてきました。海外展開を計画されている、あるいは国際交流、国際貢献を検討されている皆さんお役に立てばと思います。ご清聴ありがとうございました。

★ニコニコボックス

大木悦子会員	誕生日を祝って頂き
井指和昭会員	〃
永田恵照会員	〃
鈴木啓仁会員	〃
浅野晋会員	結婚記念日を祝って頂き
柴田浩志会員	〃
藤原規彰会員	〃
富田高子会員	事業所創業を祝って頂き
夏目雅康会員	入会記念日を祝って頂き
金田柁宏会員	〃
山本章吾会員	〃

クラブ目標：会員増強純増	3名
クラブ目標：R財団寄付額	\$100/人
現在の状況	
会員増強	純増1名
R財団寄付額	\$74/人
会報担当者	池田弘会員、杉浦元保会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。